

記 入 日	2023年11月29日
所 属 学 部 ・ 学 科 ／ 研 究 科 ・ 専 攻	<input type="checkbox"/> 理工学部 学科 専攻 <input checked="" type="checkbox"/> 理工学研究科 建築・都市学専攻国際建築・都市デザイン系
留 学 先 国	シンガポール
留 学 先 高 等 教 育 機 関 名 (和 文 及 び 現 地 言 語)	和文：シンガポール国立大学 現地言語：英語
留 学 期 間	2023年8月～2023年11月
留 学 し た 時 の 学 年	1年生(渡航した時の本学での学年)
留 学 先 で の 学 年	4年生(留学先大学で在籍した学年)
留 学 先 で の 所 属 学 部 等	Master of Urban Planning, Department of Architecture, College of Design and Engineering <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
出 発 年 月 日	2023年7月31日
帰 国 年 月 日	2023年11月28日
明 治 大 学 卒 業 予 定 年	2025年3月
留 学 先 大 学 に つ い て	
形 態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学 年 暦	1学期:8月上旬～11月下旬 2学期:1月中旬～5月中旬 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学 生 数	約4万人
創 立 年	1905年

留学にかかった費用(概算)

留学費用項目	現地通貨(SGD)	円	備考
授業料	0	円	
宿舍費	3,400	37 万円	月々8.5 万円のHDB 賃貸×4 か月
食費	1,600	17.5 万円	
図書費		円	
学用品費		円	
教養娯楽費	1,000	11 万円	周辺諸国への旅行費
被服費		円	
医療費	50	0.5 万円	VISA 申請のための接種証明書発行のため
保険費		円	形態:
渡航旅費	1,000	11 万円	行き 6 万+帰り 4 万
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計	7,050 SGD	77 万円	1 SGD = 110 円の計算

出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

理工学部間・理工学研究科間協定留学に関するHP(特に留学体験記)や実際にいった先輩に相談しました。

留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類:学生 VISA	申請先:ICA
ビザ取得所要日数: (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用:5,000 円程度(ワクチン接種証明書発行)

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか?また、どのように手配しましたか?

NUS からメールが学生 VISA 申請のメールが来るので、基本的にはそれに従って行えば問題ありません。

具体的な申し込み手順を教えてください。

帰国前に NUS から来るメールに従う。早ければ8月上旬に学校で受け取ることができる。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?

なし

ビザ取得に関して困った点・注意点

NUS からの案内に従えば基本問題ありません。NUS での受け取りの日程は数が限られているため、早めに予約することをお勧めします。万が一、その日程が都合がつかない場合は、直接 ICA に伺えば受け取ることができます。

留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など)

海外ATMで現金を引き落としできるカード等の用意 (私はWiseを開設しました。解説が簡単かつ早いのでお勧めです。)

現地到着後のながれ					
1.到着時の様子					
利用航空会社	SCOOT				
渡航経路	直行便				
渡航費用	チケットの種類:エコミー 航空券代:6万円(<input type="checkbox"/> 往復, <input checked="" type="checkbox"/> 往路のみ, <input type="checkbox"/> 復路のみ)				
航空券手配方法	Skyticket 経由。直前に予約したため、高くなってしまいました。 ※利用した旅行社・旅行サイト, ガイドブック, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	チャンギ国際空港	現地到着時刻	13時50分		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	30分				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等					
タクシーを利用する場合は、Grab アプリを使うと簡単です。					
大学到着日	8月1日 13時頃				
2.住居について					
到着後すぐに住居入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。			
	<input type="checkbox"/> いいえ				
住居のタイプ	<input type="checkbox"/> 寮	<input checked="" type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他()		
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> その他(オーナーとのシェアルーム)		
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input checked="" type="checkbox"/> その他(シンガポール人男性)		
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input checked="" type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他()		
住居の申込み手順	賃貸 WEB サイトから直接オーナーに連絡。その後、通話で物件を見せていただき、契約。契約の際、デポジットとして1か月分の賃料を払う。				
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?滞在先の感想も書いてください。					
はじめは FaceBook で探していました。しかし、信用できるかつ予算内の物件が見つからなかったため、日本人向けシンガポール賃貸の掲示板 Web サイトで物件を見つけました。日本人向けであるため、信用できるものが多かった印象です。 キャンパス外へ出る機会が減ると思い、キャンパス内の学生寮を選びませんでした。その分通学時間はかかりましたが、現地の人の生活を体感することができました。					
3.留学先でのオリエンテーションについて					
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
日程	8/8				
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加				
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)				
内容と様子は?	Master Urban Planning のコース初めのガイダンス(オンライン)				
留学生用特別ガイダンス	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった				
授業開始日	8月14日から				
その他、渡航してから必要な手続きについて・現地情報					
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか?いつ、どこで、方法は?日数、料金は?トラブルは?					
なし					

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
VISA 申請のためにワクチン接種証明手続きを現地クリニック経由でオンラインで行いました。ワクチン接種証明書(厚労省発行・英語版)、パスポート情報、VISA 申請情報の3点を現地クリニックに送信しました。ワクチン接種証明手続きを行っているクリニックとやっていないところがあるので、注意してください。	
3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
半期であるため、現地口座開設はしてません。現金で生活に困ることはありませんでした。ただ、現地口座を開くと、QRコードサービスが利用できるようになり、生活が便利になります。1年間の留学であれば口座開設することをお勧めします。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
空港到着の際 SIM を購入し、その際、与えられた電話番号を利用しました。毎月末、アプリで翌月の通信料(約 10SGD)を支払っていました。	
5. 現地で病院にかかったことはありますか？ 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？	
ありません。利用したことはありませんが、大学には医務室があります。	
6. 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。	
ありません。	
7. 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？ その際どのように対処しましたか？	
危険な場所は特にありませんでした。	
8. パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
大学ではどこでもWiFiに接続できます。宿にもWiFiがありました。WiFiがない場合は、携帯でテザリングしました。	
9. 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。	
なし。日本のモノを現地調達することは容易です。	
履修科目と授業について	
1.履修登録はいつどのような形で行いましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前に(4月10日頃)	
<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
<input checked="" type="checkbox"/> 到着後に(8月 日頃)	
<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
登録時に留学生として優先されることは	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	
どうしても履修したい科目がある場合は、直接教授に連絡しました。単位が付与されるか確認する必要あり。	
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	
変更可能。出発前の履修登録では申請できる授業が少ないです。私の場合、Master of Architecture のスタジオを履修する予定でした。しかし、都市計画を学びたかったため、直接 Master of Urban Planning のスタジオ担当教授に連絡して受け入れてもらいました。	

卒業後の進路について
1. 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2. 進路決定の際に参考にした資料, 図書, 機関など
なし
3. 上記の項目で就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
就職活動中
4. 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
私の場合は就職活動を落ち着いて日本で行ったかったため、1学期の留学を選択しました。帰国したタイミングは、ちょうど冬インターン選考の半ばであるため、帰国後にまだ受け付けている企業にエントリーしていく予定です。現地では学業に重き就職活動にはあまり力を入れていませんでしたが、現地だからこそ出会える人や場所には行くようにしていました。正直、1学期の留学は短くて少し物足りなさを感じていますが、一方で日本で落ち着いて就職活動ができることはメリットだと思っています。(* 目指したい業界・職種によって選考時期は異なるので事前によく確認することをお勧めします。)
5. 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6. 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7. その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	
8:00	通学	通学	通学	通学	通学	通学	起床
9:00	スタジオ	課題・次週	授業	課題・自習	授業		
10:00	スタジオ	課題・次週	授業	課題・自習	授業		
11:00	スタジオ	課題・次週	授業	課題・自習	課題・自習		
12:00	スタジオ	課題・次週	授業	課題・自習	課題・自習		課題・自習
13:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食		課題・自習
14:00	スタジオ		GW		課題・自習		課題・自習
15:00	スタジオ				課題・自習		課題・自習
16:00	スタジオ				課題・自習		課題・自習
17:00	スタジオ						課題・自習
18:00	帰宅						課題・自習
19:00		授業					
20:00		授業					
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
8 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Urban Analysis Workshop	都市計画スタジオ(分析)
科目設置学部・研究科	Master of Urban Planning, Department of Architecture, College of Design and Engineering
履修期間	Sem1
単位数	4
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	エスキス・講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 540(エスキス)+200(講義)分がそれぞれ 1 回
担当教授	John Achari, Dzung Do Nguyen, Wilfred Loo, Tham Cherm Mei Karen
授業内容	Yishun エリアの現状分析 2070 年のビジョンとそれを実現する戦略の策定
試験・課題など	中間発表2回・最終プレゼン1回・スタジオレポート1回
感想を自由記入	1年をかけて現状分析・ビジョンと戦略の策定・デザインを行うスタジオです。1学期のみ在籍したため、現状分析・ビジョンと戦略の策定の部分までしか関わることができませんでした。すべてグループワークで、常にディスカッションをしていました。土地利用・交通・緑・人口動態・経済・文化など多角的に都市の分析とそれを踏まえた都市ビジョンを策定します。最終公表では、シンガポールの都市計画に関わる各省(URA, HDB, NParks, LTA, JTB)の実務者から、各専門領域からコメントをいただき、大変学びのあるスタジオでした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Urban and Regional Economics	都市経済学
科目設置学部・研究科	Master of Urban Planning, Department of Architecture, College of Design and Engineering
履修期間	1Sem
単位数	4
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義・ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 180 分が 1 回
担当教授	Yuming Fu
授業内容	都市計画・都市デザインがもたらす経済的役割について
試験・課題など	個人エッセイ 3 回・グループエッセイ 2 回・ディスカッション課題 2 回・プレゼン 1 回
感想を自由記入	経済・不動産がバックグラウンドである教授が都市計画・都市デザイン・プレイスメイキングがもたらす経済的役割を講義とディスカッション形式で学んだ。特に、興味深かった講義内容はス

ラムが果たす経済的役割。これまで学んできた都市デザインを別の視点から見るのが新鮮かつ多くの学びがあった。

留学に関するタイムチャート

2022年 1月～3月	語学勉強(科学技術英語を履修するなどして専門的な英語に触れる機会を増やした)
4月～7月	語学勉強(TOEIC/IELTS)
8月～9月	語学勉強(TOEIC/IELTS)・卒業設計
10月～12月	学内選考・卒業設計
2023年 1月～3月	語学勉強(TOEIC/IELTS)
4月～7月	語学勉強(TOEIC/IELTS)・IAUD授業
8月～9月	留学開始
10月～12月	最終課題・プレゼン・帰国
2024年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	私は幼少期の海外経験から、将来海外で働きたいと考えていました。そのため、大学・大学院のどこかのタイミングで留学をすると決意をしていました。しかし、英語はあくまでコミュニケーションツールに過ぎず、何を専門・武器にするかが重要だと思い、語学留学ではなく大学院で専門分野を学べる方法での留学を選択しました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	他の方の留学体験記と同じことになりますが、とにかく語学力です。毎回の授業でのディスカッション・リーディング・記述・プレゼンテーションなど、英語の4技能(RLSW)いずれも重要なので、様々な手段で学ぶことをお勧めします。
この留学先を選んだ理由	最大の理由は東南アジアで建築・都市を学びたかったためです。多くの日系企業が東南アジアへの事業拡大をしており、東南アジアでの学び・生活の経験がしたいと思っていました。提携校のうち、唯一、東南アジアで建築・都市に学べる場所であったため、シンガポール国立大学を選びました。実際、シンガポール国立大学は、シンガポール人、中国人(特に多い)、インド人、インドネシア人などのアジア圏の留学生が大変多かった印象です。また、留学費用が欧米留学に比べ安く済ませることができることも大きな理由です。
大学・学生の雰囲気	皆、生徒は非常に勤勉です。正規生については、履修している授業も大変多く、交換留学生に比べかなり忙しいです。授業はプレゼンテーションやディスカッションが多く求められました。大学設備等に関しては、綺麗で充実しています。
寮の雰囲気	寮には住んでいませんでした。
交友関係	現地生は非常に忙しい一方、留学生は比較的時間があります。私が在籍したコースは現地生しかいなかったため、なるべく正規生と交友関係を深めるため、現地生のスケジュールに合わせて行動していました。また、初めのガイダンスで、交換留学生の友達を作ったため、そこでできた友達と遊びに行ったりもしました。友達から他の友達を紹介してもらい、交友関係を広げていきました。交友関係を広げる機会があれば、積極的に参加することをお勧めします。また、日本人同士の交流会もあり、優秀な大学から来ている学生が多いので、日本人の交友関係を広げる良い機会でもあります。
困ったこと、大変だったこと	英語が第1言語である人同士のディスカッションに加わる際は、会話のテンポが非常に速く苦労しました。第2言語である人が自分以外に1人でもいた場合、会話のテンポが落ちるためついていくことができましたが、自分以外全員ネイティブスピーカーであるときは、追いつくので必死でした。ディスカッションについていくために、議論されるであろうテーマに関する内容と英語は事前に確認するようにしていました。その甲斐あってか、最後にネイティブの友達らから英語を褒めてもらい、大変嬉しかったです。

<p>学習内容・勉強について</p>	<p>私は都市計画を専攻していました。都市計画はどの授業もグループワークで常にディスカッション・共同作業でした。留学を通して、英語での協働力を身につけたかったため、自分にとって大変有益な時間を過ごすことができました。やはり、海外の学生は日本の学生に比べ主張が強いため、初めは他学生に気圧されることがありましたが、主張で負けてはいけないと思い、割り込んで意見するよう意識していました。また、どうしても理解できない部分はあったため、そのような点は、少々聞きづらい雰囲気であっても、話を止めて確認するようにしました。このようなそのままやり過ごしてしまいたい場面で、勇気をもってアクションできたことが充実した学びにつながったと感じています。</p>
<p>課題・試験について</p>	<p>Masterの授業は基本的にレポート課題のみであったため、試験はありませんでした。課題の量は多かったです。自習時間を十分に確保できたため、なんとか課題をやり切ることができました。個人レポートを進める際は友達とどのようなことを論じるか話し合い、相談していました。グループ作業の際は、授業外で集まり、ディスカッションをし、作業の割り振りをして、再びディスカッションの繰り返しでした。グループワークを通して、海外トップ大の学生のスタンダード基準を体感し、それを目指してともに作業できたことは大変貴重な体験でした。</p>
<p>大学外の活動について</p>	<p>特定のサークルに参加することはありませんでしたが、何度かサイクリングコミュニティに参加をしました。また、Urban Planningのクラスメイトと隣国のマレーシアに旅をして、ひたすら街を歩き回ったりしました。他の交換留学生は、ラクロスやアルティメットなどスポーツサークルに参加していたようです。</p>
<p>留学を志す人へ 「これを知っておいて欲しい」と思うこと、アドバイス等</p>	<p>留学するか否か迷っている方は、おそらく①就職活動との兼ね合い②費用のどちらかで迷っている方が多いかと思います。①就職活動との兼ね合いについて、1つの解決策は私のように1学期のみの留学を選択することです。しかし、1学期間だと、正直短く、物足りなさを感じています。1年間留学した場合でも、学期中で忙しいスケジュールになりますが、オンラインで選考を進めた先輩方が過去にいますので十分可能だと思います。②費用について、私はいくつかの奨学金を利用して、生活費についてはなるべく自分で賄えるようにしていました。奨学金は多種多様あるので、自分にあったものを見つけて、費用を工夫してみてください。</p> <p>私が感じた留学の学びを共有すると、大きく3つの得られたことと感じています。1つ目は生活の計画力です。VISAや宿探し、費用の工面など多くのことを自分で計画し、工夫し、進めていく必要があります。2つ目が度胸です。知らないことを知らない人に聞く場面や授業でプレゼンテーションなど自分にとって挑戦的な場面が多く、それらの経験を通して、大抵のことは躊躇なくこなせるようになりました。3つ目は日本をより理解することです。留学は留学先での学びを深めることは当然のことですが、同時に、日本を他の視点から理解する機会でもあったと感じました。特に、私は都市計画を学んでいたため、シンガポールで得た情報を常に日本と比較していました。その比較を通して、日本で起きていることの理解を深めることに繋がりました。</p> <p>総じて、留学は非常に学びが多く、刺激的で楽しかったです。留学をした人で後悔している人は見たことがありません。少しでも迷っているようであれば、不安点を自分で払拭できるよう動いてみてください。最後に、気になる点・相談したい点があるようであれば、気軽にご連絡ください。</p>